一般質問

岩国基地問題、合併後の町民負担、学校の統廃合等を問う！！

広田清晴議員

問 今回の艦載機を岩国に移転する計画は、大島島民に対し、騒音被害等を拡大する。岩国では、住民投票で反対の意思を示した。この結果は、大島島民の基地周辺住民を励ました。安心安全な町づくりの先頭に立つ町長の立場として、強く反対するよう求める。

答 （町長）昨年６月議会での反対決議、12月には自治会連合会からの反対要望を受けると共に、町民有志の皆さんからの、移転計画中止を求める2,248名の方々からの署名簿を持って、要望書が出されている。基本的には反対。

大島中学校

問 合併前と、合併決定後及び現在では、町民負担が増えていると考えるが、町民負担が増えたもや、サービスの後退の状況を求める。

答 国保税一人当り平均１万３千円の負担増。（加入者全体で１億６千万円の負担増）

問 学校の統廃合問題は、子供だけでなく地域性の問題もある。「議論の保障」を求める。

答 （教育長）統廃合については、町民の理解等が必要と考える。議員指摘の「町民への議論の保障」はもっともである。

意見 その他18年度の負担増による影響（各種検診料、給食）については答弁がなかった。その他町財政、職員定数、庁舎の位置等質問した。後日報告したい。

町有財産の有効利用を！！学校統合をどう考える！！(`へ´)

小田貞利議員

問 新庁舎が建設された場合、現大島庁舎、橘庁舎の多くは不必要となり、また学校統合により空地、空校舎が多く見込まれているが、それらの施設を、病院、グループホームとして利用できないか？民間への貸し出し等、利益を生む利用を考えるべきではないか。

答 （町長）構造上の問題から、病院としての利用は、むずかしい。公有財産の有効利用については、空地空校舎を含め、今後様々な意見をいただき、有効活用していきたい。

問 学校統合の現状は、どうなっているか？

答 （教育長）昨年は、教育効果と生徒の交通の利便性を考慮し、４校案と２校案を提示したが、耐震診断の結果をふまえ、現在は、大島中学校と安下庄中学校の二校案で意見をいただいている。

問 耐震診断の結果だけで、大島中、安下庄中の２校に限定するのは、問題があるのではないのか？通学距離、地域バランスを無視した案では、PTA関係者の理解は得られないと考えるが。

答 （助役）予算的な問題もあり、現在利用可能な学校で意見をいただいている。

意見 予算も耐震診断も大事な問題だが、教育問題を関係者の理解が得られないまま進めてゆく事に問題がある。十分検討してほしい。

東和中学校

久賀庁舎